

平成23年政事業レビューシート

(環境省)

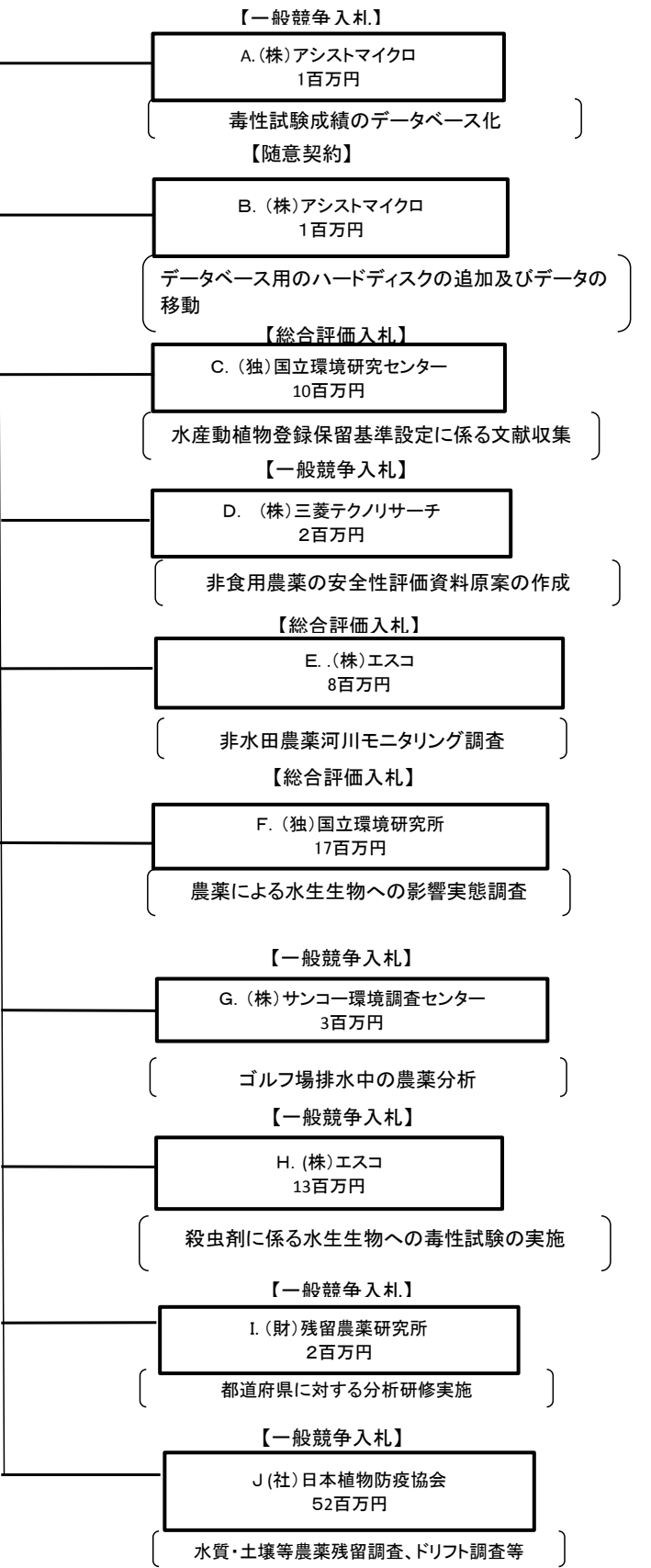
<b>事業名</b>	農薬登録保留基準等設定費		<b>担当部局庁</b>	水・大気環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)</b>	平成17年度		<b>担当課室</b>	土壌環境課農薬環境管理室		農薬環境管理室長 西嶋英樹		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	3-5 ダイオキシン類・農薬対策				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	農薬取締法(第2条、第3条(農薬の登録))		<b>関係する計 画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行 程度以内)</b>	農薬は、農薬取締法に基づく登録を受けなければ製造、販売、使用してはならないこととされており、登録に当たっての審査項目のうち、水産動植物や水質への影響については、環境大臣が基準(農薬登録保留基準)を定めることとされている。本事業は、当該基準を定めるための農薬の安全性評価を行うとともに、当該基準の実効性を検証するための環境中での農薬の残留実態について調査を行うものである。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	農薬登録保留基準設定のため農薬による水産動植物や水質への影響に関する文献調査を行うとともに、農薬登録申請者から提出された毒性試験成績の分析・評価を行う。 また、登録保留基準の実効性の検証のため農薬の環境での残留実態について、経路、散布方法及び剤型別に調査。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万 円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		繰越し等	160	141	117	109	108	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		計	160	141	117	109	108	
	執行額	138	133	108				
	執行率(%)	86.3%	94.3%	92.3%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準の設定				56	101	132	257 (27年度)
			達成度	%	21.8	39.3	51.4	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		活動実績	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	水産動植物登録保留基準設定に係る文献調査実施農薬数			農薬	55	49	32	-
			(当初見込み)			(25)	(25)	
<b>単位当たり コスト</b>	水産動植物登録保留基準設定に係る文献調査実施農薬数 (248,603円/農薬)		算出根拠	平成20~22年度調査実施農薬数合計(136農薬)/平成20年~22年度調査費用合計(33,810,000円)により算出				
<b>平成 2 3 ・ 2 4 年 度 予 算 内 訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初 予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	54	54	調査を実施する対象農薬や手法を工夫し、効率化することにより、予算要求額を削減した。				
	環境保全調査等委託費	55	54					
	計	109	108					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、農薬取締法の施行に当たり、農薬登録保留基準の適切な設定のほか、設定済みの農薬登録保留基準の実効性を担保するために不可欠。今後も引き続き、農薬登録保留基準の設定の加速化や基準値設定農薬の残留実態調査の精度の向上を図ることが必要。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>調査対象となる農薬の選定、調査の手法等を精査することにより、予算規模の縮減を図ること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>調査を実施する対象農薬や手法を工夫し、効率化することにより、予算要求額を削減した。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

環境省  
108百万円  
各事業実施事業者との契約  
事業の進行管理及び全体統括

事業概要  
 ・毒性試験成績のデータベース化  
 ・水産動植物農薬登録保留基準  
 設定に係る文献収集、基準運用・  
 高度化の検討  
 ・非食用農薬の安全性評価資料  
 原案の作成  
 ・農薬による水生生物影響の実  
 態把握調査  
 ・農薬使用基準遵守状況等の調  
 査  
 ・水質、土壌等の残留農薬調査、  
 ドリフト調査

資金の流れ  
 (資金の受け  
 取り先が何を  
 行っているか  
 について補足  
 する) (単  
 位:百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. (株)アシストマイクロ			F. (独)国立環境研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	農業リスク総合評価システム確立推進事業	1	雑役務費	農業による水生生物影響実態把握調査	17
計		1	計		17
B. (株)アシストマイクロ			G. (株)サンコー環境調査センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	農業リスク総合評価システム確立推進事業	1	雑役務費	農業使用基準遵守状況監視調査	3
計		1	計		3
C. (独)国立環境研究センター			H. (株)エスコ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	水産動植物登録保留基準設定に関する文献等調査	10	雑役務費	殺虫剤に係る水生生物毒性試験病無	13
計		10	計		13
D. (株)三菱テクノロジー			I. (財)残留農薬研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	上半期安全性評価資料作成業務	1	人件費	残留農薬分析研修、契約事務等	1.3
雑役務費	下半期安全性評価資料作成業務	1	その他	物品購入費、一般管理費	0.6
計		2	計		2
E. (株)エスコ			H. (社)日本植物防疫協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	農業による水生生物影響実態把握調査(非水田河川農薬モニタリング)	8	外部委託費	都道府県実施の調査費	33
			人件費	調査実施、契約事務、検討会運営等	9.5
			調査費	消耗品購入費、賃金	4
			印刷製本費	検討会資料及び報告書印刷	1.3
			その他	一般管理費、会議費、謝金等	4
計		8	計		52

支出先上位10者リスト  
A. (株)アシストマイクロ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アシストマイクロ	毒性試験のデータベース化	1	3	38.8
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト  
B. (株)アシストマイクロ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アシストマイクロ	データベース用ハードディスクの追加及びデータの移動	1	随意契約	87.3
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト  
C. (独)国立環境研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	水産動植物登録保留基準に係る文献収集	10	1	92.4
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト  
D. (株)三菱テクニサーチ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱テクニサーチ	平成22年度上半期における非食用農薬安全性評価資料原案の	1	1	89.3
2	(株)三菱テクニサーチ	平成22年度下半期における非食用農薬安全性評価資料原案の	1	1	65.2
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト  
E. (株)エスコ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エスコ	非水田河川モニタリング調査	8	2	92.5
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト  
F. (独)国立環境研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	農薬による水生生物への影響実態調査	17	1	99.8
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

G. (株)サンコー環境調査センター

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サンコー環境調査セ	ゴルフ場排水中の農薬分析	3	2	48.6
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

H. (株)エスコ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エスコ	殺虫剤による水生生物への毒性試験の実施	13	1	95.7
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

I. (財)残留農薬研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)残留農薬研究所	都道府県に対する分析研修の実施	2	1	91.3
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト  
J. (社)日本植物防疫協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本植物防疫協会		52	2	98.4
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					